

CLASS-8000 バージョン 1.20 Supplement Disk 1.20Su1 説明書

(株)島津製作所 分析計測事業部

1. はじめに

このSupplement Disk 1.20Su1 にはCLASS-8000 バージョン1.20のアップデートモジュールが含まれています。下記の「アップデート方法」の手順でファイルを更新していただくことでCLASS-8000を最新の環境でご使用していただくことができます。

2. アップデート方法

- (1) はじめに CLASS-8000 のアプリケーションをすべて終了させてください。
- (2) フロッピーディスクをお使いの場合は、アップデートディスク 1/2 をフロッピードライブに挿入し、フロッピー内の Setup.exe を実行してください。CD-ROM やハードディスク内にアップデートディスクのイメージが展開されている場合は、“DISK1”フォルダ内の Setup.exe を実行してください。セットアップ画面が起動しますので「次へ」ボタンをクリックするとセットアップが開始されます。
- (3) フロッピーディスクをお使いの場合は、画面の指示に従ってフロッピーディスクを交換し、セットアップが終了したらフロッピーディスクを取り出します。アップデートディスクのイメージをお使いの場合は、自動的にセットアップが完了します。
- (4) LCMSsolution を起動させて、「装置」メニューの「診断」を選択してください。診断画面が表示されますので、「ツール」メニューの「プログラムチェック」を選択してください。「プログラムの改ざんチェック」ウィンドウが表示されるので、そこで「実行」ボタンをクリックします。結果が「改ざん無し」と表示されれば完了です。

<ご注意> 本アップデートディスクは CLASS-8000 バージョン 1.20 がインストール済みであることが前提になっています。他のバージョンからはアップデートを実施できません。

CLASS-8000 Ver1.00、もしくはVer1.10をお使いの場合は、先にVer1.20にバージョンアップしてください。

以上ご不明な点がございましたら弊社「島津分析コールセンター」までお問い合わせください。

[東京(03)3219-1691 または 京都(075)813-1691]

3. CLASS-8000 Ver1.20 Su1 で修正された不具合の一覧

| 分類 | 修正された不具合内容 |
|-------|--|
| ポストラン | 表示スペクトルのライブラリへの登録、もしくはスペクトル処理テーブルからライブラリへの登録を行う際に、登録を行うスペクトルのピーク強度の大きなものから50 本の中に、質量数255の倍数の位置に相対強度0.4%未満のスペクトルピークが存在すると、そのピーク以降の質量数が間違っ |
| | て登録される。 表示スペクトルのライブラリへの登録、もしくはスペクトル処理テーブルからライブラリへの登録を行う際に、登録を行うスペクトルピーク質量数が1634以上のものが登録されない。 |